■ひよどり山中学校区 C-2 【理想の暮らしとありたい姿】

第1回 八王子市のみんなの未来を考えるワークショップ

文化

- 文化施設のさらなる充実を（八王子市に映画館が１軒も無い？）
- 【一般的な社会人】趣味生活にするために仕事
- 映画館をつくってほしい
- 【年金生活の夫婦】文化施設を年12回利用できる（映画など）
- 世代同居型住居を促進して、独居老人を少なくする
- 交流の場（市民センター、公園など）

子ども

- 子育て優遇措置を図り「子供を育てるなら八王子」と言われる町づくり
- 八王子〝子ども食堂〟にもう一品の美味しい果実を ※義援金を！小遣いの中から100円以上を口座へ投資する
- 貧困をなくす！楽しいごはんが頂ける支援（八王子市内に限定） ※SDGsの目標1 貧困をなくしましょう
- 子育ての優遇措置

教育

- 【中学生】市内の公園にバスケットゴールを10ヶ所設置
- 教育の機会を失わないように
- 社会福祉や教育の浸透した街づくりが大切
- 世代の同居をすすめる教育
- 知識、知性、教養を身につける 恵まれている八王子 うまく利用
- 中学生多感な時期に本を 川の図書館
- 市民一人ひとりが人に対する思い遣りの心を持てるような社会になれば、精神的な面で豊かに暮らせる
- 子ども会の活動がさかん➡子供世帯多
- 月刊誌の講読会（読書会）をもって日本の進路を把握する（教養を深める事）
- 自分の能力で人を幸せにおしみなく
- 子どもの国際交流
- 子どものころから良い本を読書会（中・高生ふくめて）民主主義

福祉

- 市民は新身分証明書（八王子型）を出生届出の提出と共に発行する。 この証明書は、収入、支出の許容金額を設定して、市内での納税、医療、商取引の決済できる証明書とする。八王子型〝身分証明書〟の運用は市の諸課に至る迄連携しておき諸要望には対応可能とする。
- ゆりかごから墓場まで
- 高齢者宅の雑草から室内清掃に至るまで解消できる。 高齢者への支援者は（A） 年間登録しておき、例えば草取りは公園課にて室内清掃を含めて連絡することで年間計画書が作成できる。 （A）…大学生、高校生のアルバイト
- 2040年は、福祉国家となっており、八王子市政は福祉政策が模範市政となっている。〝ゆりかごから墓場まで〟安全で不安なき市政。

インフラ

- 静かな夜と安眠を守って下さい！！ ※SDGs15の目標でもある
- 大和田と富士見町との間にエスカレーターまたは動く歩道を設置して老人にも大和田地区への買物が苦にならないようにする
- 浅川沿いの道を全て車両通行禁止にして、子供や老人が安心して歩くことができるようにする
- 防犯カメラ
- 自由なくらし

緑・自然

- 八王子の四季の花を楽しむ為には外来種を駆除しよう！！ ※アメリカオニアザミの繁殖を止める。SDGs目標15の実行
- 市内の至る所に色とりどりの花が咲く街 →自然と触れ合う →自然を大切にする →自然環境問題の啓蒙
- 緑と共生することを考えて大和田と富士見との緑地帯を残す
- 里山の魅力を知り活動に参加する ※SDGSの目標15 森の豊かさを守ろう

医療

- SDGS３「すべての人に健康と福祉を」の目標実現下であるとすれば、先ずは医療が最先端となると想像。 〝ゆりかごから墓場まで〟の具体化として医療は予防～診断～治療～終末迄を介護課で管轄し市民の不安を解消する施置をとる 例)A家と医師は連携をとりA家の健康状態を観る
- 医療・検査1年を半年に1回

高齢者

- 高齢者をもっと使うことを考える 例 学童通学路の巡回、見守り
- 高齢者の社会参加を推進する 民生委員や保健師の定年を廃止する
- 高齢者にもっと活躍の場を（退職年金の撤廃）

元気な高齢者に活躍の場を

グローバル教育 言語

緑と一緒にくらすまち＋便利

高齢者へのサポート医療の充実

会話をする機会、趣味交流

異年代間の交流（高齢者＋子ども）

●生涯を通して安心して豊かに暮らせるまち

●そのために大切なこととして、子どもの頃からの教育を重視

キーワード

緑と一緒にくらすまち ひよどり山

- 生涯を通して安心して豊かに暮らせるまち
- 緑豊かな自然が多いひよどり山中学校区の特徴を生かし、「緑を中心として街の発展につなげる」「減少していく緑を残していき、共生する」まちを目指す